

# 立教池袋 運動部通信

第53号 2012.6.9



## ゴルフ部

中1新入部員、10名！ 部員総数51名！  
高めなければいけないのは、技術だけか？ 常に考えていくう！

### <最近の戦績>

- 平成24年度東京都高等学校対抗マッチプレー選手権（那須野ヶ原CC）  
総合ポイント10P=第1位（5.13終了時点）  
※強豪堀越・杉並に並ぶ。狙うは2年連続優勝！
- 東京都高等学校ゴルフ選手権 春季大会Aブロック（6.4 取手国際ゴルフ倶楽部）  
個人の部 11位①小島翔太（75）、16位②佐藤正晴（77）、  
19位③高橋晋伸輔（77）[シード] ⇒以上関東大会へ  
団体の部 4位 ①小島・②佐藤・③高橋・③馬場・③前田（229）⇒関東大会へ

### <今後の予定>

- 関東ジュニアゴルフ選手権予選（7.23 中学=船橋CC、高校=日高CC）
- 関東中学校ゴルフ選手権夏季大会（団体・研修=6.22、個人=7.25 大宮国際CC）
- 関東高等学校ゴルフ選手権夏季決勝大会（7.27・28 那須野ヶ原CC）
- 夏合宿（8.16~21 サンコー72CC）

## 中高剣道部

新入部員4名入部！

充実した環境のもと、活動をつづけています

年度がかわって2ヶ月が経過し、今年度の活動も軌道に乗ってきた。中1新入部員を迎える、中1=4名、中2=6名、中3=5名、高1=1名、高2=1名の、高3=1名の合計18名での活動となった。また、昨年度の夏休みからスタッフに加わった佐々木峻輔先生も含め、4名のスタッフで指導にあたっている。

中学はいろいろな部活動が引退をかけて最後の公式戦に臨んでいる時期、剣道部も中学が6月24日に夏季ブロック大会をむかえる。また、8月5日に五大学付属剣道大会があり、各付属校の剣道部はこれを目標に活動している。自分の、自分たちの力をしっかりと向上させ、大会で大いに発揮してもらいたい。

## ～春の結果と夏の大会～

お待たせしました！  
運動部通信2012年度の1号です。

各部新入生が入り、新たに一年がスタートしています。一方で夏の大会では早くも3年生の引退のドラマがあります。  
ぜひ色々な部の応援に行きましょう!!



## 陸上競技部

高校都大会 白石が400m3位 800m2位 二種目で関東大会へ

5月12日~20日の2週に渡って東京都高校総体が行われ、本校からは個人8種目とりレー2種目で出場した。中でも高3でキャプテンの白石は初日の400mで予選から自己ベストを更新。続く決勝でも本校過去最高記録となる48秒44の好タイムで3位に入賞し、関東大会出場を決めた。翌週は本命の800m。全国ランキング上位者ひしめく東京都では予選通過さえも緊迫する展開となった。その決勝、積極的に先頭を牽引する白石であったが、スパート勝負では一人かわされて2位でのフィニッシュとなった。敗れはしたもの、1分53秒95と全国上位者らしい好タイムをマークし、6月14日から群馬県にて行われる関東大会に弾みをつけたと言える。

また、5月3日4日に行われた豊島区春季競技会では、中学1年生達もデビューを果たした。

中でも池崎が100mで14秒26、1500mを5分08秒25で2種目優勝した他、100mでは峰崎が2位、1500mでは2位山中、3位加藤と本校が上位を独占する活躍を見せた。その他2・3年生部員も多く上位入賞し、今後に期待の持てる結果となつた。

さらに中学生では都大会予選が始まっており800mで3年本橋、走幅跳で2年毒島、低学年4×100mリレーは2年中島・2年加藤悠・1年加藤成・1年増田のメンバーでそれぞれ標準記録を突破し、都大会出場を決めている。また110mハードルで昨年都大会4位の2年山口はすでに都大会出場のシード権を保持し、順調な仕上がりを見せてている。

中間試験明けには更に都大会予選が続く。1種目でも多く都大会の参加標準記録を破り、出場を決めて欲しい。応援よろしくお願ひします。



## 山岳スキー部

新入部員が4名入り、中高仲良く、時には厳しく、  
時には優しく活動をしています。

また、近年できていなかった「ハイキング」も計画中。

新たなる山岳スキー部が始まります！

(顧問: 砂井)

応援よろしくお願いいたします。

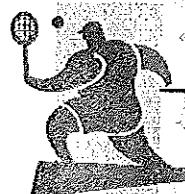
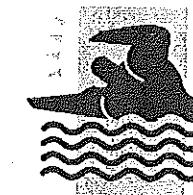
## 中・高 水泳部

今年度は、中学1年生5名、高校1年生6名が入部。  
例年この時期は、プール掃除を終え本校の50mプールで泳いでいる時期、あのプールで泳いでいる姿をもう見られないのが残念。今年度は、非常に厳しい環境ではあるが、今ある環境の中で精一杯練習に励んでほしい。

「全員自己ベスト更新で、全員で喜べるように！！」  
この夏、顧問・コーチの鬼のメニューに耐えて、心身ともに大きく成長してほしい。

## &lt;今後の予定&gt;

- 6月9日(土)・10日(日) 東京都高等学校春季水泳競技大会
- 6月16日(土)・17日(日) 東京都中学校総合体育大会
- 6月23日(土)・24日(日) 東京都高等学校選手権水泳競技大会  
兼 関東高等学校選手権水泳競技大会 東京都予選
- 7月8日(日) 三菱養和スプリント水泳競技大会(中高共に出場)
- 7月21日(土)・22日(日) 東京都中学校選手権水泳競技大会  
兼 全国中学校総合体育大会 東京都予選



## 中学庭球部

## 試合結果報告

## &lt;都第4ブロック大会&gt;

- |       |       |         |
|-------|-------|---------|
| シングルス | 第5位   | 高橋暉、飯塚  |
|       | ベスト16 | 荻津、柳、生松 |
| ダブルス  | 第1位   | 高橋・柳    |
|       | 第2位   | 太田・生松   |
|       | 第3位   | 荻津・齋藤航  |

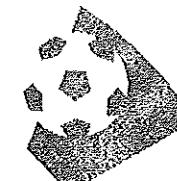
※以上の選手は都大会個人戦に出場しました。他の部員も  
ブロック大会で多くが勝ち進みました。2年生の勝負強さも  
感じられました！

## &lt;都大会団体戦途中経過&gt;

都大会個人戦の結果 立教池袋は第6シードを獲得！

- |    |     |             |
|----|-----|-------------|
| 3R | 5-0 | 対 落合        |
| 4R | 3-0 | 対 成城        |
| 5R | 2-2 | 対 鶴川二(雨天中断) |

※関東・全中をめざし、今後も頑張ります！！



## 中学野球部

&lt;春休み以降の結果報告&gt;

## ▽ 第31回 下町杯GIANTS中学野球大会 「準々決勝で敗退」

一回戦	vs 修徳	1-0	○
二回戦	vs 川原一	3-0	○
三回戦	vs 足立十四	3-0	○
準々決勝	vs 東海大浦安	3-7	● (ベスト8)



## ▽ 春季豊島区大会 「秋に続き2季連続で優勝」

一回戦	シード		
4/20	二回戦	vs 川鶴北	10-0 ○ (3回コールド)
4/30	準決勝	vs 池袋	1-0 ○
"	決勝	vs 学習院	1-0 ○

## ▽ 春季第4ブロック大会 「都大会出場を決める」

5/5 vs 上板橋二(板橋区2位) 15-0 ○ (4回コールド)

## ▽ 第65回 東京都中学校野球春季大会

5/12 一回戦 vs 修徳 0-4 ● (都ベスト32)

オフシーズンで向上した基礎体力と春休みで積み上げた実践経験と自信が、良い形で結果に出た春季大会であった。2季連続の区大会優勝とブロック大会での勝利は、選手の精神面の成長を証明している。ミスを継続しない、相手の隙をつく、自分たちで流れを作り出す、目指す野球が少しずつ出来るようになってきた。しかし、春季都大会では、修徳に競り負けた。春休みの対戦では勝っている相手でもあり、決して勝てない相手ではなかったが、自分たちの力が発揮出来なかった。まだまだ練習が足りない、負ける練習しかしていないということである。選手諸君、もう一度初心に戻って一生懸命に練習をしよう。自分を見つめ直し、仲間を励まし最後の夏にもう一花咲かせよう。3年生、期待しているぞ。

## 中学サッカーチーム

3年生にとって最後となる豊島区夏季大会は、運営上の理由から予選リーグが廃止され、トーナメント方式となった。すべてが1回限りの真剣勝負だ。後悔につながるような言い訳は許されない。夏の大会では最後まで全力で走り抜くことと、それを支える強い精神力が勝負の鍵となる。春季大会で見せてしまったチームの弱点であるメンタル面(焦り、苛立ち、集中力の欠如)を克服し、チーム全員が勝利のために一丸となって戦い、目標を達成したい。

皆様、応援をよろしくお願い致します。

## &lt;夏の大会日程&gt; 豊島区大会 予選リーグ

- |          |       |                                     |                                   |
|----------|-------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 6月9日(土)  | 立教池袋  | — 明豊                                | (14:00 K.O. / in 三芳 G)            |
| 6月17日(日) | 準々決勝  | — 西川鶴と川鶴北の勝利校(9:40 K.O. / in 学習院 G) |                                   |
| 6月23日(土) | 準決勝   |                                     | (10:30 K.O. / in 立教大学富士見 G)       |
| 6月24日(日) | 決勝・3決 |                                     | (13:10 K.O. / 12:00 K.O. / 学習院 G) |



## 高校庭球部

### 第52回東京都テニス選手権大会

#### ～個人戦（単・複）／団体戦結果～

出場者：山上（3年）、戸澤（2年）、生松（2年）、岩崎（3年）伊藤（2年）、

初田（3年）、中澤（3年）、小澤（3年）

△シングルス…戸澤（H2-2）、岩崎（H3-1）が予選決勝進出。

△ ダブルス…山上（H3-1）・戸澤ペアが本戦 2R 進出。

△ 都高団体戦 5/13(Sun) ～

登録 5名 山上、戸澤、生松、岩崎、小澤

2R 立教池袋 3-0 都立広尾

3R 立教池袋 2-0 都立芦花

4R 立教池袋 2-1 明大明治

5R 立教池袋 2-1 城東

6R 立教池袋 0-3 松が谷 以上、東京都ベスト16

関東への思いをチームで共有できたことへの誇りと感謝。高校三年生、卒部おめでとう。決してテニスの引退ではない。どんな形であれこれからも立教テニスを全うせよ！下級生、次こそ関東！（顧問）

## 高校バスケ部

高校バスケ部は、1年生7名、2年生7名、3年生6名の計20名で日々練習に励んでいます。

先日、インターハイ予選で敗れてしまい、3年生は引退しました。引退試合では多くの応援、本当にありがとうございました。

今後は新チームでの練習となります。3年生もまだまだ、夏の合宿や同志社（京都）との定期戦等に参加します。練習場所も人数も少なく、厳しい状況は続きますが、秋の新人戦に向けて頑張っていきますので、応援よろしくお願い致します！！

#### 春の関東予選結果

●立教 58 - 81 都江北〇

13-18  
10-24  
15-26  
20-13

#### 夏のインターハイ予選結果

●立教 57 - 65 啓明学園〇

14-18  
15-22  
9-14  
19-11

1ピリは悪くなかったのに、ファウルトラブルで苦しい時に一気に差が開いてしまい…悔しかった!!

本当にいい試合でした。3年生は最後まであきらめず、全力を出し切って戦った!!よく頑張りました。

次号では夏の成績をお伝えします。  
秋の第2号をお楽しみに！  
(編集担当)



## 高校卓球部

juin 2012

## H2裏

長きにわたって練習に励んだ旧体育館も解体され、目下練習場所を転々としながら、活動しています。

今年度は、高1森薙君と高3国見君を迎えて、部にますます活気が出てきました。

特に “table tennis” ではなく、“ピンポン” を楽しむ人向けの卓球場（副都心線渋谷駅 11番出口前）のような場所では、決定打を決める他の客から KY 扱いされてしまうこともあります。新体育館の使用開始を心待ちに、どうにか乗り切れればと思います。（この際、いっそのこと炎のような強打と超絶技巧的なドライブを見せつけてやれ!!）

例年のごとく、春から秋はほぼ毎週土日試合が入ります。

6月 16 日（土）第 1 ステージ（ブロックトーナメント）13:00 ~ 霞ヶ丘体育館

17 日（日）第 1 ステージ（ブロックトーナメント）9:00 ~ 霞ヶ丘体育館・明大明治高校

24 日（日）第 1 ステージ（ブロックトーナメント）9:00 ~ 明大明治高校

30 日（土）第 1 ステージ（ブロックトーナメント）13:00 ~ 霞ヶ丘体育館・明大明治高校

7月 1 日（日）第 1 ステージ（ベスト 4 決定）9:00 ~ 未定

7月 8 日（日）第 2 ステージ（8名リーグ戦）9:00 ~ 国立霞ヶ丘体育館



今年度の戦績としては神田キャプテンの団体予選およびインハイ予選での都ベスト 128（ブロック内 Best 16）が立派。特に団体予選チーム戦（5/27 於砂川高校）では、高2校外学習直後で練習が出来なかったという悪条件ではありましたが、なかなかの善戦でした。発熱のなか力を振り絞った高2部員には拍手（無理は禁物）。日大豈山と火花を散らす予定でしたが、その前に僅差で攻玉社に惜敗。

今後ともご声援を宜しくお願いします。

## 高校サッカーチーム



#### 4月からの試合結果

総体都予選

1回戦

対 都立 橋

3-0 ○

2回戦

対 本郷

1-1  
PK 1-4 ×

2回戦は惜敗だった。前半に1点先制して、後半に臨んだが、終了10数分前に同点に追いつかれてしまった。このまま逃げ切れると思ったが勝負は甘くなかった。ここ数年本郷高校には勝てていない。選手権予選は3年生にとっては最後の公式戦になるので、何とかリベンジしたい。合宿・練習試合等を通じて更に力をつけ、最高の状態で選手権予選に臨んでもらいたい。

DUOリーグ結果  
2部Dリーグ

対 城西 3-1 ○

対 巣鴨 0-0 引き分け

対 豊南 0-1 ×

対 筑波大付属B 0-0 引き分け

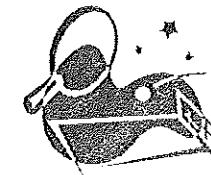
今後の大会

選手権都予選 8/13~

# 中学卓球部

## ●春季区大会 主要成績

ダブルス 優勝：島村亮・福島啓ペア



春季区大会ダブルスで優勝し、6月9、10日の都大会出場を決めました。昨年の同大会で準決勝の惜敗から、1年間の努力を重ねた成果が出たのではないでしょうか。

団体戦はまだあと2本を取りにいかなければならぬ厳しい戦いがありました。

新入部員は3名と少数ですが、日々練習に取り組んでいく中で力をつけて、お互いに刺激を与える中でチーム全体の力が上がれば団体戦での都大会も十分狙えると思います。また、途中入部もいる3年生においては、区大会個人戦の最後になります。それぞれが目標を持ち、都大会出場そして都大会の上位を目指していける力をコーチとともに身につけていきたいものです。

## ●今後の大会予定

- ・夏季区大会 6月24日 (豊島体育館)
- ・夏季都大会 7月23、24日 (江戸川スポーツセンター)
- ・私立大会 8月17日～ (駒沢屋内球技場)

# 中学バスケットボール部

## ☆豊島区春季大会

### ●立教池袋 — 千登世橋○

3月より、旧体育館が使用できなくなり、外での活動が多くなった。春休みは、この状況を好機ととらえて、埼玉や東京の強豪校との練習試合を数多くこなした。埼玉の越谷西や東京の安田学園、桐朋など県や都でベスト4に入る力を持つチームとの練習試合は、本当に力になった。そのチームと互角の試合ができたことは大いに自信となり、春休みを終えた。

4月に入ると、状況は一変した。練習場所が思うように確保できない状況に苦しみ、そのまま迎えた春季区大会の千登世橋戦。浮き足だったまま32分間が過ぎてしまった印象である。6点差でまさかの緒戦敗退。

しかし、この負けは夏につながる。そう確信したのは、苦しい状況ながらも、ひたむきにがんばる3年生の姿だ。この悔しさをはね返し、さらに飛躍するチャンスは充分ある。その手応えを感じているのは他ならぬ3年生だろう。



## ☆豊島区夏季大会予定

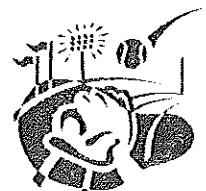
- 1回戦 西巣鴨：6月10日(日)学習院中等科にて 14:20～
- 2回戦 千登世橋：6月19日(日)豊島区体育館にて 13:00～

## <下級生情報>

2年生は夏休み終盤8月20日(予定)から私立中学校新人大会で初の公式戦を迎えます。また、今年度、1年生は19名入部しました。総勢46名の大所帯となりましたが、伝統あるバスケ部の一員として努力してもらいたいと思います。

# 高校野球部

春の本大会で2勝！  
しかし、シード校の壁は破れず・・・



## 春季東京都高等学校野球大会 本大会

### 1回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
立教池袋	0	1	0	0	0	0	0	0	0		1
早大学院	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0

### 2回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
立教池袋	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	3
都日野	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2

※延長10回

### 3回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
立教池袋	1	0	0	0	0	0	0	0	0		1
佼成学園	1	0	2	2	0	0	2	0	0		7

秋季本大会に出場したため、1次予選を免除され、本大会からの出場となった春季大会。抽選の結果、西東京の強豪校との対戦が続く組み合わせとなり、冬のトレーニングの成果を発揮する絶好の機会となった。

1回戦、2年前の西東京夏ベスト4を相手にバッテリーが自信を持って臨み、相手打線に連打を許さず、ピンチらしいピンチもほとんどない、見事なピッティングとキャッチャーのリード。しかし、立教打線もなかなかチャンスを作れず、2回のスクイズで挙げた1点のみ。1対0というシビれるスコアで勝利。バッテリー中心に守り勝った試合となった。

そして2回戦、今度は3年前の西東京夏ベスト4が相手。序盤、1回戦同様にバッテリーがしっかりと試合を組み立て、立教ペースに。そして四回、少ないチャンスをモノにし2点を先制。しかし、気の抜けない打線相手にしたピッチャーに疲れが見え始めた六回に同点に追いつかれるが、今までなら一気に逆転してしまうところを踏みとどまったのが成長の証。同点のまま終盤を迎える延長十回、2死走者なしから1点をもぎ取り逃げ切り勝ち。決勝タイムリーも積み重ねてきたウェイトトレーニングの成果が正に出了ヒットだった。

そして、勝てば夏の選手権大会のシード権が取れる3回戦。相手は昨年の春季大会準優勝校で今大会のシード校。幸先よく先制するもすぐ追いつかれ、あとは完全に相手のペース。コールド負けにはならなかつたがやはり力負けの感は否めず。秋季大会同様、上を目指すためには、こういう相手に勝たないといけないわけで、夏の選手権に向けて、課題はまだたくさんある。一人一人がしっかりとその課題を克服し、特に3年生諸君は万全の体制で最後の夏を迎え、そしてどの学校よりも長い夏を楽しんでほしいと思う。もうすぐ夏はやってくる。期待している。

(監督・部長)

## 第94回全国高等学校野球選手権大会 東東京大会

7月7日(土) 開幕！！

熱い夏がやって来ます！

みなさんの熱い声援をお願いします！

ぜひ球場へお越しください。